

第一版

スポーツ合宿（練習時）・大会に向けた新型コロナウイルス感染症対策
ガイドライン

長崎県スポーツコミッション

令和2年6月19日

スポーツ合宿等の練習時における感染防止策について（合宿受入関係者向け）

1. 練習前の留意事項

- (1) 練習参加者の氏名、連絡先を把握しておく
- (2) 以下の事項に該当する者には練習参加の見合わせを求める
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる者がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

2. 練習中の留意事項

- (1) ダブルスのある競技は、当面の間、ダブルスの練習を避ける（推奨）
- (2) 練習中、チェンジコート、チェンジエンドのある競技は、当面の間、それを行わない
- (3) ボールを使用する競技は、複数の者が同じボールを使用することを避けるように努める
- (4) タオルの共有をしない
- (5) 飲料は自分専用のもので飲む

3. 練習場の環境整備

(1) 消毒液の設置

練習場入り口に70%アルコール（エタノール）等の手指消毒薬を配備する

(2) マスク等の準備

練習場に入る者全員にマスクの持参を求める（練習中のマスクの着用は不要だが、練習以外の時間、特に会話する時にはマスクの着用を求める）

(3) 手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ① 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意する
- ② 「手洗いは30秒以上」等の掲示をする（推奨）
- ③ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意するか、参加者にマイタオルの持参を求める

(4) 更衣室

- ① 更衣室は、密になる場合、原則として使用しない
- ② 可能な限り、練習が出来る服装での来場を推奨する

(5) 練習場内での留意事項

- ① 広さに応じて、一度に練習する参加者の数を制限する（2m以上の間隔を維持）
- ② 練習参加者の交代時等に加え、2時間ごとに窓を開ける等、換気に配慮する
- ③ ミーティング等においては3つの密を避け、会話時にマスクを着用する等の感染対策に十分に配慮する
- ④ 練習場内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、可能な限り、次亜塩素酸水（100ppm）、70%アルコール、次亜塩素酸ナトリウム（0.05%希釈）、界面活性剤等でこまめに消毒する
- ⑤ 練習器具・用具は、練習の合間に次亜塩素酸水（100ppm）にて消毒する（推奨）

練習を行う自治体や関係競技団体、施設が独自のガイドラインを定めている場合はそれに従ってください。

スポーツ大会開催時の感染防止策について（主催者向け）

1. スポーツ大会の企画、参加者募集時の留意事項
 - (1) 参加者数は、大会のある自治体の方針のもと上限人数を定める
 - (2) ダブルスのある競技は、当面の間、ダブルスの試合を避けることを推奨する
 - (3) 当面の間、競技大会は無観客とすることを推奨する
 - (4) 以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知する
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる者がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
 - (5) 参加希望者に以下の項目の遵守を文書等にて周知する
 - ① マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する）
 - ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する
 - ③ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保する（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
 - ④ 大会中に大きな声で会話、応援等をしない
 - ⑤ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う
 - ⑥ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する
2. 当日の参加受付時の留意事項
 - (1) 受付には、手指消毒剤を設置する
 - (2) 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛ける（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することも考えられる）
 - (3) 人と人が対面する場所は、3つの密を避けるよう配慮する
 - (4) 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う
 - (5) 受付を行うスタッフには、マスクを着用させる
 - (6) インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を避けるようにする
 - (7) 参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求める
 - ① 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）
 - ※ 個人情報の取扱いに十分注意する
 - 大会エントリー時に連絡先が登録されていれば、当日の提出は氏名と体温、症状の有無のみで可
 - ② 大会当日の体温
 - ③ 大会前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）
 - せき、のどの痛み等風邪の症状
 - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者が発生
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触

3. スポーツ大会参加者への対応

(1) 体調の確認

主催者は、2-(7)に掲載されている事項を記載した書面の提出を求める

(2) マスク等の準備

主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認する（競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時にはマスクの着用を求める）

(3) 大会参加前後の留意事項

イベントの前後のミーティングや懇親会等においても3つの密を避け、会話時にマスクを着用する等の感染対策に十分に配慮する

4. スポーツ大会主催者が対応すべき事項

(1) 会場入り口、受付

- ① 手指消毒剤の設置
- ② 受付等にて人と人が対面する場合は、3つの密を避けるよう配慮する

(2) 手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ① 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意する
- ② 「手洗いは 30秒以上」等の掲示をする（推奨）
- ③ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意するか、参加者にマイタオルの持参を求める

(3) 更衣室

- ① 一度に入室する参加者の数を制限する
- ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する
- ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する

5. 大会会場、試合進行上の特別処置

(1) 換気

- ① 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行なう
- ② 競技場内の部屋（役員室、更衣室）の利用にあたっては、2時間ごとに換気を行なう

(2) 器具・用具の消毒

器具・用具は、次亜塩素酸水（100ppm）等にて消毒する

(3) 選手・コーチ用ベンチ、審判席、カウンター等の消毒

次亜塩素酸水（100ppm）、70%アルコール、次亜塩素酸ナトリウム（0.05%希釈）、界面活性剤等で各試合終了後に消毒する

スポーツ大会開催時の感染防止策については、大会のある自治体の方針に反しないことが大前提です。また、関係競技団体及び大会会場（施設）が独自のガイドラインを定めている場合は、それに従ってください。

()各位

2020年〇月〇日

〇〇競技大会参加申込にあたっての留意事項

5月25日、全国で緊急事態宣言が解除されました。これまでの2カ月弱、外出の自粛など生活に制限があり、十分な練習もできない状態が続きましたが、新型コロナウイルス感染症の流行が抑えられ、大会が再開出来るようになりましたことを皆様とともに喜びたく思っております。今後、徐々にではございますが、大会を再開してまいります。

しかし、未だ新型コロナウイルス感染症の流行は根絶されたわけではございませんので、皆様にはご不便、ご負担をお願いすることも多々あろうかと思えます。何卒よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

早速ですが、本大会への参加にあたって、以下の項目についてご協力をいただきたく、お願いいたします。

1. 以下に該当する方は、参加を見合わせてください。
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
2. 各自マスクを持参してください。（競技中以外はマスクを着用する）
3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施をお願いします。
4. 他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保に努めください。（できるだけ2m以上、障がい者の誘導や介助を行う場合は除きます。）
5. 大きな声での会話、応援等は避けてください。
6. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置をお守りいただき、主催者の指示には従ってください。
7. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

連絡先：（主催団体名） 電話番号 ＊＊＊＊＊＊

以上

大会参加者健康状態申告書案

() 各位

2020年〇月〇日

連絡先および健康状態申告のお願い

(主催団体名)

新型コロナウイルス感染症の流行予防のため、今大会参加にあたって以下の情報提供をお願いいたします。以下ご記入の上、大会当日持参し、受付にご提出ください。なお、提出された個人情報の取扱には十分配慮いたします。

氏名：			
大会エントリー時に連絡先が登録されていれば、以下の年齢、住所、連絡先は記入不要			
年齢：			
住所：			
連絡先（電話番号）：			
大会当日の体温		()℃	
大会前2週間における以下の事項の有無			
平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
せき、のどの痛みなど風邪の症状	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
嗅覚や味覚の異常	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
体が重く感じる、疲れやすい等	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
感染が疑われる同居家族や身近な知人の有無	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>

スポーツ大会開催時の感染防止策について（参加者向け）

1. 参加者が遵守すべき事項

- (2) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる者がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) マスクを持参し、競技中でない時や会話をする際にはマスクを着用する
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する
- (5) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保する（障がい者の誘導や介助を行なう場合を除く）
- (6) 会場で大きな声で会話、応援等をしない
- (7) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う
- (8) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する
- (9) 大会前後のミーティングや懇親会等においても、3つの密を避ける

2. 試合を行う際の留意点

- (1) チェンジコート、チェンジエンドのある競技は、当面の間、それを行わない
- (2) タオルの共用はしない
- (3) 飲料は自分専用のものを飲む
- (4) 器具・用具・台等を手で拭かない
- (5) 握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない

スポーツ大会開催時の感染防止策については、大会のある自治体の方針に反しないことが大前提です。また、関係競技団体及び大会会場（施設）が独自のガイドラインを定めている場合は、それに従ってください。